

わたしのお父さん

一宮東部小・4 白木 杏奈

わたしのお父さんは、サラリーマンです。車でいろいろなところに行き、みんなが安心してくらせるように、まちを守っています。シフトの仕事なので、平日も土日もあります。朝は、七時二十分に家を出て、電車に乗って仕事に行きます。朝は学生が多く、ざせきにすわれないことが多いそうです。毎日とてもいそがしく、夜は早くても九時くらい、おそい日は十二時を過ぎることもあります。とても大変な仕事なので、わたしはお父さんがかわいそうになります。こんなに大変だと、わたしだったらやめたくなると思います。でも、お父さんはやめません。わたしはお父さんに、「どうしてそんなにお仕事がんばれるの。」と聞いてみました。するとお父さんは、

「杏奈と、お姉ちゃんを守るためだよ。」

と答えてくれました。子ども二人がいるから、仕事をがんばれるとも言っていました。お父さんの気持ちがいそがしくて、わたしはお父さんやさしいなと思いました。

年に二回くらいは、連休があります。そのときは、わたしたちを遊びに連れていってくれます。お父さんは、わたしたちが楽しめるような場所を調べてくれて、とてもうれしいです。この夏休みには、山梨県に出かけて、コテージにとまりました。おじいちゃん、おば

あちゃんもいっしょに行ったので、みんなで楽しくすごせました。家族みんなで、よい思い出ができて良かったです。

お父さんは、毎日のようにビールを飲みます。あまり体に良さそうではないので、たくさん飲まない方がいいなと思っています。でも、お父さんはとてもおいしそうにビールを飲んでいて、幸せそうです。

それから、お父さんはつりも大好きです。つりに行くのは夜です。子どもたちからつりを始めたと言っていました。ずっと楽しめる好きなことがあつていいなと思いました。今のわたしには、とくに大人になってからもずっと続けたいものがありません。お父さんみたいに、大人になっても続けられるようなしゅみが見つかると思います。

お父さんは、メダカとランチュウを育てています。メダカは育てやすいらしいですが、ランチュウは大変だと言っています。どんなに仕事がおそくなっても、毎日魚たちの様子を見に行つて、水を足したり、変わりがないか見たりしています。わたしは、ずっと犬を飼いたいと思っています。よくテレビでも、犬やねこの番組を見ます。最近、コロナかということもあつて、ペットをかう人がふえたようですが、育てられなくなつて、捨てられることも多いと、テレビで言っていました。

「ぜつたいに大切に育てるといふかくごを決めないと、生き物はかえないよ。」

と、お母さんにも言われました。もし犬をかえるようになったら、ぜつたいに愛じようたつぷりに育てたいと思っています。お父さんが、魚を育てているのを見習いたいです。

「生き物一つに、命があるんだよ。だから、大切に育てないと。」
と、お父さんはよく言っています。

お父さんはわたしに、大切なことをたくさん教えてくれます。お
父さん、いつもわたしたちのためにありがとう。